

緻密さと 便利さで 交通の不便を 解消する。



交通空白の把握において、

ゼンリン独自の地図情報を活用することで、より詳細でより緻密に抽出。

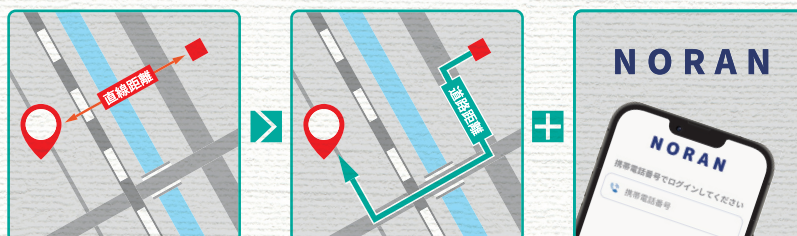
直線距離ではなく、実際に移動する道路距離で抽出することで、実態に即した交通空白を把握できます。

さらに、交通空白へ公共交通を整備する際、地域のタクシー会社の協力を得ながら、

公共ライドシェアとして運用可能となるシステム「NORAN」を提供。

システムやインフラ投資を低減しながら公共交通の導入をスムーズに。

精密さと便利さで交通の不便を解消します。



交通空白の抽出業務

公共交通の持続可能性が低下している(理由:働き手不足/利用者減少等による路線バスの廃線・減便)厳しい現状。
⇒交通施策の見直しが求められている。

公共交通計画の策定

公共交通の持続可能性が低下している地域において、交通施策の見直し・最適化が必要

現状把握・施策検討・具体化

ゼンリン独自の詳細な情報を掛け合わせ、より実態に即した交通空白を抽出

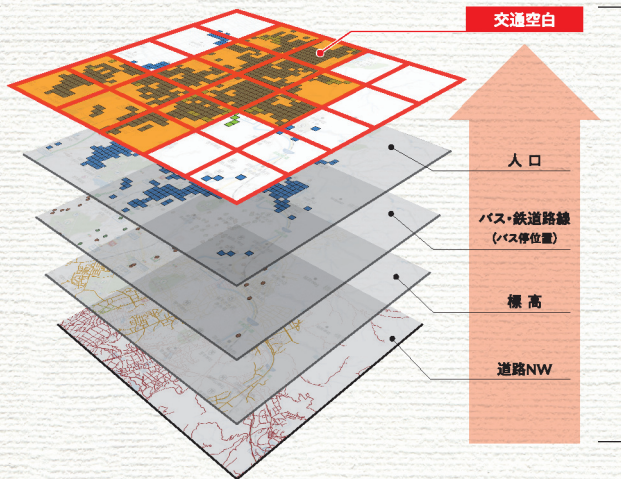
施策実行

状況の観察・新課題の発見
新たな情報を加え、さらに正確な状況把握が可能に

新課題に対する施策検討・実施

正確な状況の把握、施策の検討、実行といったPDCAサイクルを回していく

交通空白抽出



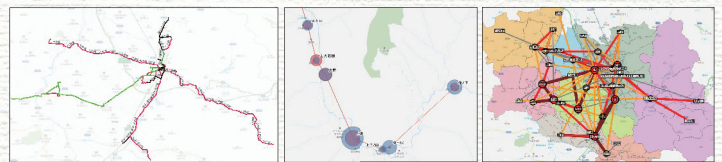
地域毎に適した空白地を定義

駅、バス停、標高などに100mメッシュの人口統計データや歩行者、道路ネットワークデータなどをゼンリンの詳細な独自情報に掛け合わせ、交通空白を抽出します。



縦長ではなく横長素材も提供可能

交通空白の抽出時には、バス停からの直線距離で抽出するのではなく、ゼンリンのデータでは道路距離に基づき空白地を抽出することで、より実態に近い交通空白の抽出が可能となり、交通に困っている地域を取りこぼすことなく、対策検討ができます。



オンデマンド総合モビリティサービス「NORAN(ノラン)」

NORANを利用し宗像市で提供されている「むなりんく」では…



地域の公共交通の整備

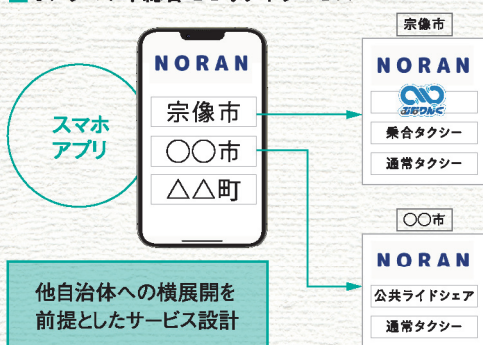


市民生活の更なる利便性向上



タクシー会社様の売上向上

オンデマンド総合モビリティサービス



他自治体への横展開を前提としたサービス設計

公共ライドシェア

- ・事業主体は自治体が担い、地域の交通事業者が運行
- ・NORANでは、特定エリア内及びエリア外の乗降ポイントへの移動提供

乗合タクシー

- ・事業主体が交通事業者 ※要運行許可
- ・空港バスやコミュニティバスなど、多様な形態あり
- ・NORANでは公共ライドシェア運行時間外の移動を提供

一般タクシー

- ・運行主体が交通事業者
- ・NORANでは一般的なタクシー配車アプリのような移動を提供

利用者様からの声をご紹介



70代女性

自分の予定に合わせて迎えに来てくれるから、より充実した1日に。

バスの時間に合わせる生活をしてきたから、時間の都合で1日に行ける場所が限られていたけど、1日の時間をより自分の好きなことに充てることができるようになりました。習い事教室や病院の時間に合わせて出発できて、1日に何か所も周れるようになった。



80代男性

普段使っていて自宅の前まで来てくれる。

年を取ってからバス停まで歩くのがつらく、外出が減ってしまっていたが、家の前まで来てくれるから気軽に出勤しやすくなりました。



30代女性

雨の日や荷物が多い日などに使ってます。

普段は自転車通勤ですが、雨の日は、「むなりんく」を使っています。通勤の帰りに買物を頼まれて帰る日も便利でした。



70代男性

家族に毎回送り迎えを頼むのは気が引けていたけど、これなら自分だけで気軽にお出かけできる。

免許返納後は、マイカー移動からバス移動の生活に慣れず、急に自由がなくなったような気がして落ち込んでいたけど、「むなりんく」なら、好きな時に呼べるからマイカーのように使えて助かっています。

お問い合わせ先

株式会社 ゼンリン

お問い合わせフォームはコチラ▶

